

環境保全型農業直接支援制度

平成23年度から有機農業(化学肥料及び農薬を使用しない農業)に取り組む農業者などに対し、8,000円(10a)を交付する制度がスタートしました。

この制度は、土づくりから有機農業に取り組む必要があるため、秋の耕起から準備が必要です。

交付金を受けるためには、

- ①たい肥等有機質資材施用技術
- ②有機質肥料施用技術
- ③化学合成農薬低減技術

の3項目の実施が必要です。
※エコファーマーの認定に関する特例措置の場合

実施例 ～「ソバの作付け」～

- ①たい肥等有機質資材施用技術(ワラをたい肥化)
11月～12月に「切りワラ」を鋤き込む。

<注意>

ソバの茎やライ麦等の使用は、この制度では対象外です。



- ②有機質肥料施用技術(たい肥を直接散布)

7月上旬に「鶏糞」等の有機質肥料を圃場に鋤き込む。

- ③化学合成農薬低減技術(無農薬の除草)

化学合成農薬を使用せず、随時除草を行う事で病害虫を防止する。

ポイント

- 1 エコファーマーに限らず土づくりから収穫まで、上記の3項目を実施してください。
 - 2 申請前に、JAなどとの播種前契約を行ってください。
- ※平成23年10月1日現在の内容です。平成24年産の申請時までに変更する場合があります。

原村の農政補助事業～来年度の作付けに向けて～

- 有機栽培産地確立事業・・・村内で生産されたバラ堆肥の購入・運搬・散布費の補助
購入費等の30%以内
- 野菜花卉作期拡大事業・・・温度調整のため資材購入費の補助 購入費の20%以内
- 有害鳥獣被害防止事業・・・食害防止などの防護柵等の購入経費の補助
購入費の30%以内

お問い合わせ先 農林商工観光課 農政係 電話79-7931(直通)
農林水産省ホームページ

http://www.maff.go.jp/j/seisan/kankyho/hozen_type/index.html



原村保育所 こひつじ幼稚園 運動会

原村保育所とこひつじ幼稚園で、9月23日に運動会が開催されました。
秋晴れの空の下、一緒に練習を重ねてきた友達や、応援に駆け付けた家族らの声援を受けながら、各種目を元気にいっぱいに行いました。
原村保育所では、クラスごとのかけっこや、リズム、たまいれ、つなひき、各クラスの保護者競技、未就園児による風車とりなどが行われました。
年中児によるバルーンダンスでは、軽快なリズムに合わせて、バルーンでくらげなどを表現しました。また、未満児は親子競技を、年少児は、リズムを行いました。

年長児は、園での最後の運動会を見事な組体操で締めくくりました。
こひつじ幼稚園では、平均台や飛び箱などを取り入れ



た競技や、かけっこ、保護者競技、未就園児の競技、全園児によるリレー等が行われました。
ひつじ組による「ひつじ組の準備体操」では、園庭いっぱいになった園児たちが、リズムにあわせて行う、ストレッチを披露しました。
また、各クラスごとのハードルでは、一人ひとりが2台のハードルを跳び、来場者に成長した姿を見せていました。



CONTENTS

■ 原村保育所・こひつじ幼稚園運動会	2
■ 環境保全型農業直接支援制度	3
■ 人事行政状況を公表	4-5
■ 原っ子保健だより	6-7
■ 八ヶ岳新そば祭り	8
■ 2011 イルミネーション・フェスティバル in 原村	9
■ 暮らしの情報	10-13
■ 行政情報	14-15
■ 保健・福祉の掲示板	16
■ 暮らしのガイド	17
■ はらむらとびっくす	18-19
■ はじめまして1才6ヶ月です	20



●表紙写真/今年の3月11日に発生した東日本大震災を踏まえ、「絆」～mission "S"～をテーマに開催された、原中学校の文化祭「もみの木」祭では、来場者に被災地への義援金の募金を呼びかけていました。

勤務時間その他の勤務条件に関すること

①勤務時間、休憩・休息時間の状況(標準的なもの)

本 庁			
勤務時間		休憩・休息时间	閉庁日
始業時刻	終業時刻		
午前 8時30分	午後 5時15分	休憩 正午から 午後1時まで	・土曜日 ・日曜日 ・祝日法に規定する休日
		休息 なし	・12月29日～ 翌年1月3日

②年次休暇の取得状況(H22.1.1~H22.12.31)

概要	平均取得日数	備考
1年につき20日付与 ※翌年に繰越可能(最大20日)	8.5日	年間を通して在職した 正規職員の平均です。

分限及び懲戒処分の状況

- 分限処分 0件
- 懲戒処分 1件・・・停職1件

研修及び勤務成績の評定の状況

- 研修の状況
研修内容/新規採用職員研修、住民対応能力向上研修、セキュリティ研修、メンタルヘルス研修ほか
受講者数/延べ315人参加
- 勤務成績の評定の状況
認定の回数/現在検討中

職員の福利厚生状況

- 福利厚生制度の状況
 - 市町村職員共済組合事業
保険加入、脱退手続き等
 - 職員安全衛生事業
定期健康診断 受診実人員 146人
メンタルヘルス対応 相談事業の実施 6件
 - 職員互助会補助事業
職員福利厚生事業補助金 479,000円
- 公務災害補償制度の状況
災害件数 0件・・・公務災害、通勤災害
- 利益の保護の状況
不利益処分に関する不服申し立てに係る書類の交付件数 0件

公平委員会の報告事項

- 勤務条件に関する措置の要求の状況 0件
- 不利益処分に関する不服申し立ての状況 0件

特別職の報酬等の状況

平成22年度支給割合

区分	職名	月額	期末手当
給料	村 長	703,000円	2.95月分
	副村長	588,000円	(加算の内容)
	教育長	516,000円	報酬月額×1.25×1.15
報酬	議 長	259,000円	2.95月分
	副議長	201,000円	(加算の内容)
	議 員	183,000円	報酬月額×1.25×1.15 (減額)年間10万円

職員の手当の状況

①期末手当・勤勉手当

22年度支給割合	期末手当2.6月 勤勉手当1.35月
加算措置の状況	職務の等級による加算措置 有

②退職手当(平成23年4月1日現在)

区 分	自己都合	勤奨・定年
勤続25年	33.50月分	41.34月分
勤続35年	47.50月分	59.28月分
最高限度額	59.28月分	59.28月分
その他の 加算措置	定年前早期退職の特例措置 (2%~20%)	
特別昇給	勤奨退職者 8~12号俸	

③特殊勤務手当(平成22年度普通会計)

手当の名称(対象業務)	平均支給年額
税務手当(村税賦課・徴収)・ 危険手当(血液取扱等)	18千円/人

④時間外勤務手当

区 分	支給実績	平均支給年額
22年度決算	10,705千円	122千円/人
21年度決算	10,543千円	118千円/人

⑤その他の手当(普通会計分)

手当名	内容と単価	国の制度との異同
扶養手当	扶養親族区分に応じ 1人当たり5,000円~ 13,000円の範囲で支給	同じ
住居手当	賃貸住宅に暮らす職員 へ上限27,000円の範囲 で支給	同じ
通勤手当	通勤距離に応じて2,700 円~24,000円の範囲で 支給	異

▶人事行政状況は村ホームページでも公開中です。

総括

①人件費(平成22年度普通会計決算)

人口 (H23.3.31)	歳出額 A	人件費額 B	人件比率 (B/A)
7,889人	3,988,375千円	737,373千円	18.5%

(注)人件費額には、特別職に支給される報酬等も含まれます。

②職員給与費(平成23年度一般会計予算)

職員数 A	給与費			人件費 B	1人当たりの 給与費(B/A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当		
86 人	333,654 千円	32,342 千円	119,069 千円	485,065 千円	5,640 千円

(注)職員手当には退職手当は含まれません。
給与費は当初予算に計上された額です。

③ラスパイレス指数(各年4月1日現在)

平成22年度	平成21年度
93.2%	92.1%

(注)「ラスパイレス指数」とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数をいいます。



職員の平均給料月額、初任給の状況

①職員の平均年齢・平均給料月額(平成23年4月1日現在)

区 分	平均年齢	平均給料月額
一般行政職	45歳3月	326,100円

(注)「平均給料月額」とは、平成23年4月1日現在における職員の基本給の平均です。

(参考…平成22年4月1日現在)

区 分	平均年齢	平均給料月額
一般行政職	45歳2月	328,300円

②職員の初任給(平成23年4月1日現在)

区 分	初任給	
	大学卒	短大卒
一般行政職	172,200円	152,800円
	140,100円	

③経年数別・学歴別平均給料月額(平成23年4月1日現在)

区 分	平均給料月額		
	7~10年	10~15年	15~20年
一般行政職	235,800円	288,400円	317,000円
	272,200円		



職員数

職員数の状況(平成23年4月1日現在)

区 分	事務職等	保健師	保育士	栄養士	医師
職員数	75人	4人	14人	2人	1人
看護師	3人	20人	119人	その他とは、派遣職員(諏訪 広域・消防・社協)です。	

一般行政職の級別職員数の状況

一般行政職の級別職員数(平成23年4月1日現在)

区 分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1級	主事の職務	3人	4.5%
2級	主任の職務	10人	15.2%
3級	係長、主査の職務	30人	45.5%
4級	主幹の職務	16人	24.2%
5級	課長、副参事の職務	4人	6.1%
6級	参事の職務	3人	4.5%

(注)1「標準的な職務内容」とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。
2一般行政職員の職員数であり、税・福祉等の職員は含まれません。



目にいい食事は、バランス食！ ビタミンAとB群の補給を

健康な目を守るためには、毎日の食事がポイントになります。
 主食・主菜・副菜をそろえたバランスのとれた食事が、目に良い食事です。
 原っ子の食事はどうでしょうか。朝食調べの結果を見ると、野菜のおかずを食べている家庭は44%にとどまり、原村は野菜王国なのに、残念な結果となっています。
 目を守り、健康な体作りのために、家庭の食卓に野菜料理をもう1品取り入れましょう。

もっと野菜を!!

1日に必要な量は…
350gです。
 その内、**100g**は緑黄色野菜をとりましょう。

「野菜」の栄養がたっぷりとれる上手な食べ方

<p>1日の必要量は、三食に平均的に分けてとれば、楽に食べることができます。朝食を抜いたり、夕食を軽く済ませたりすると、必要量をとるのがかなり難しくなります。</p>	<p>生野菜はかさばるので、量をたくさん食べたようでも意外に少ないものです。野菜は生で食べるよりも、火を通して、煮物や炒め物、おひたしなどにすると、かさが小さくなり、たっぷり食べられます。</p>	<p>緑黄色野菜（にんじん、かぼちゃ、ピーマン、ほうれん草など）は油で調理（揚げ物、油炒めなど）すると、ビタミンAの吸収が良くなります。</p>	<p>煮汁の中に栄養がとけているので、スープ（貝たくさん汁・ポトフなど）にして飲むと良いでしょう。</p>
<p>野菜を三食に平均的に分けてとろう</p>	<p>煮るとたっぷり食べられる!</p>	<p>ビタミンAの吸収が良い</p>	<p>栄養がとけている</p>

おやつにおすすめ! 野菜のおやつを工夫してみましょう。
 かぼちゃのビタミンAは、目の粘膜を守ります。

はちみつかぼちゃ 給食献立から



- ◇材料（4人分）
- かぼちゃ……………400g
 - 揚げ油……………適量
 - 砂糖……………大さじ1
 - はちみつ（水あめ）……………大さじ1
 - 濃い口しょうゆ……………小さじ1
 - ごま……………適量

- ◇つくりかた
- かぼちゃはサイコロに切り油で揚げる。
 - 砂糖、はちみつ（水あめ）、濃い口しょうゆをあわせ火にかける。
 - ②が煮とけたら、①のかぼちゃにからめ、ごまをふる。
- ※調味料の量は、お好みで調整してください。



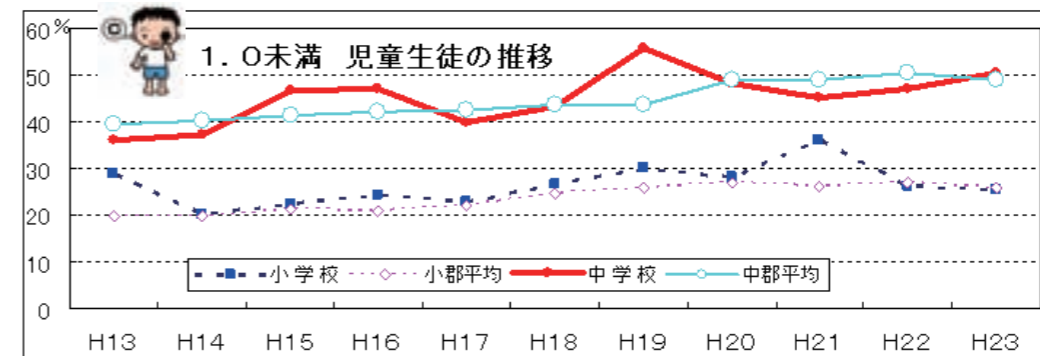
原っ子保健だより



平成23年11月 原っ子保健委員会

原っ子保健委員会の今年のテーマは、「目の健康について」です。
 子どもたちの視力低下が全国的な傾向にみられ、その原因として子どもたちの日常的な目の酷使が心配されています。
 原っ子の目を学校、家庭、地域で見守っていきましょう。

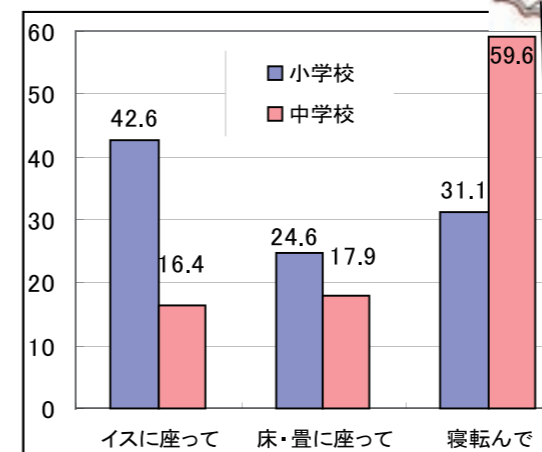
原っ子の視力(10年間の様子)



小中ともに、郡平均をかなり上回る時期がありました。今年も小中ともに郡平均と並びました。
 ただし、中学校においては再び増加の兆しがみられます。

生活実態調査の目に関する部分の結果より

どんな姿勢で読書をしますか



中学生は半数以上、小学生でも3割以上の子どもたちが、寝転んで読書をしています。
 からだは楽でも目の負担は大きいです。

『目が疲れた』と感じることがありますか

小学生 47.5%

中学生 56.1%

中学校では、半数以上の子どもたちが、目の疲れを感じたことがあります。
 長時間のテレビの視聴やゲームのあと、目やからだの疲れを感じています。

気をつけて!! 目のSOS

- よく頭が痛くなる。
- 肩こりがひどい。
- 目が乾いている感じ。
- 目が赤くなりやすい。
- ぼやけて見えることがある。
- 集中力がなくなった。

これらの症状は、疲れ目や視力低下、ドライアイなど、目からのSOS。
 気づいたら、早めに目を休ませましょう。
 休養しても症状が続くときは、眼科を受診して原因を調べてもらいましょう。

こんな姿勢を心がけよう!





今年も、大イルミネーションが灯ります。

高原朝市広場に立つ高さ約20メートルの大木、ドイツウヒ。
 イルミネーションで飾られたこの古木は、見る人の心を暖かく照らし、原村の冬のシンボルとなっています。
 生きている木にかかるものとしては、世界最大級のイルミネーションを、今年もお楽しみください。
 11月19日の点灯式では、式典の後、カウントダウン・点灯を行います。
 また、甘酒の振舞い、クラフトやカフェ屋台の出店を予定しています。

※駐車場は、八ヶ岳美術館の駐車場をご利用ください。
 なお、駐車スペースが限られるため、なるべく乗り合わせでお越しください。
 ※当日は、冷え込むことが予想されますので、暖かい服装でお越しください。

お問い合わせ先 原村観光協会(原村役場内) 電話79-7072



八ヶ岳観光圏整備推進協議会では、八ヶ岳観光圏(原村、富士見町、北杜市)の新そばを巡る「八ヶ岳新そば祭り」を企画しました。
 協賛いただいた地元のそば店が中心となって、八ヶ岳にたくさんのお客様にお越しいただくことで、地域の活性化を目指します。

新そば祭り開催期間 10月29日(土)~11月30日(水)
 協賛いただいた手打ちの新そばを提供いただけるそば屋さん(29店舗)が、それぞれの趣向でおもてなします!
 また、村内の店舗も参加しています。
 詳しくは、「新そばマップ」をご覧ください!

新そばマップ 役場窓口、観光案内所などで無料配布します。



このぼり旗が目印

- 村内参加店舗(3店)
- ・香草庵 電話 70-2287
 - ・山乃幸 電話 79-6211
 - ・手打ちそば 一八(ひとは) 電話 79-6163



お問い合わせ先
 農林商工観光課 商工観光係 電話79-7929(直通)